稲作生産情報第１号（要約）

平成３０年３月８日
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

高品質で良食味な米づくりに向け、健康な土づくりと健苗育成に努めよう！
適期田植えに向け、苗づくりの準備を計画的に行おう！

１　高品質で良食味な米づくりに向け、堆肥や稲わらなどの有機物や土壌改良資材を適正に施用し、健康な土づくりを進める。

２　健康な苗を適期に田植え（５月１０日～２５日頃）するため、は種日（４月５日～２０日頃）に合わせて、種子の塩水選、消毒、浸種作業を計画的に実施する。

３　苗代予定地は早めに除雪を行うほか、排水溝をつくり置床を乾燥させる。ハウスでは、早めにビニールを張って地温の上昇に努める。

４　種子の塩水選は、うるち種では１．１３、もち種では１．０８の比重で行う。

５　種子消毒は、薬剤の使用方法をよく確認して行う。特に、生物農薬や温湯消毒は、適正処理に努め、防除効果を安定させる。

６　催芽を均一にし、出芽ムラの発生を防止するため、十分な浸種と適切な水温管理に努める。

７　催芽は、芽の伸び具合を必ず確認して加温時間を調整し、芽の長さは０．５～１ミリ程度に仕上げる。

８　床土及び置床のｐＨは、ともに４．５～５．５の範囲とする。

報道機関用提供資料	
担 当 課 担 当 者	農産園芸課 稲作振興グループ　澤居総括主幹
電話番号	直通　０１７－７３４－９４８０ 内線　５０７４
報 道 監	農林水産部 　田中農商工連携推進監（次長） 内線　４９６６